





緑河柳地

春遊

戊申
春遊

五福上

3016
9

3016 9 特

遊仙香春雨草紙

五編上冊
戊申新版



綠亭川柳作

一陽齋豊國画

板元馬喰町

二丁目錦耕堂

山口屋藤兵衛

精進の音響 上古の童遊の...
情のなるも宜されど 雑草の稚遊...
はるの争に反し 初春より 飛草とて 道中...
の替り 雑草結ぶ者も 形く 荒々敷とて 印地も 打ち...
武具の不用の 静さ 御代とて 今持りの 稀なる 草履 隠...
名の上より ぬ 故あやから 戯れも せむ 来迎 万度の 光も...
多く 千木筒の 藤の 時候に 送ねる 咲 枝 榊 繪 櫃の 形...
昔の 伝ふる 古の 雀 狸 けしん どの 加 勢 あり 是 幼 兒...
の 意 状 さま の 太 太 の 鳥 や 獸 を 種 々 花 咲 谷...
五編とて 此 草 紙 序 け 物 々 昔 々 の 赤 本...
る

弘化戊申孟春新編

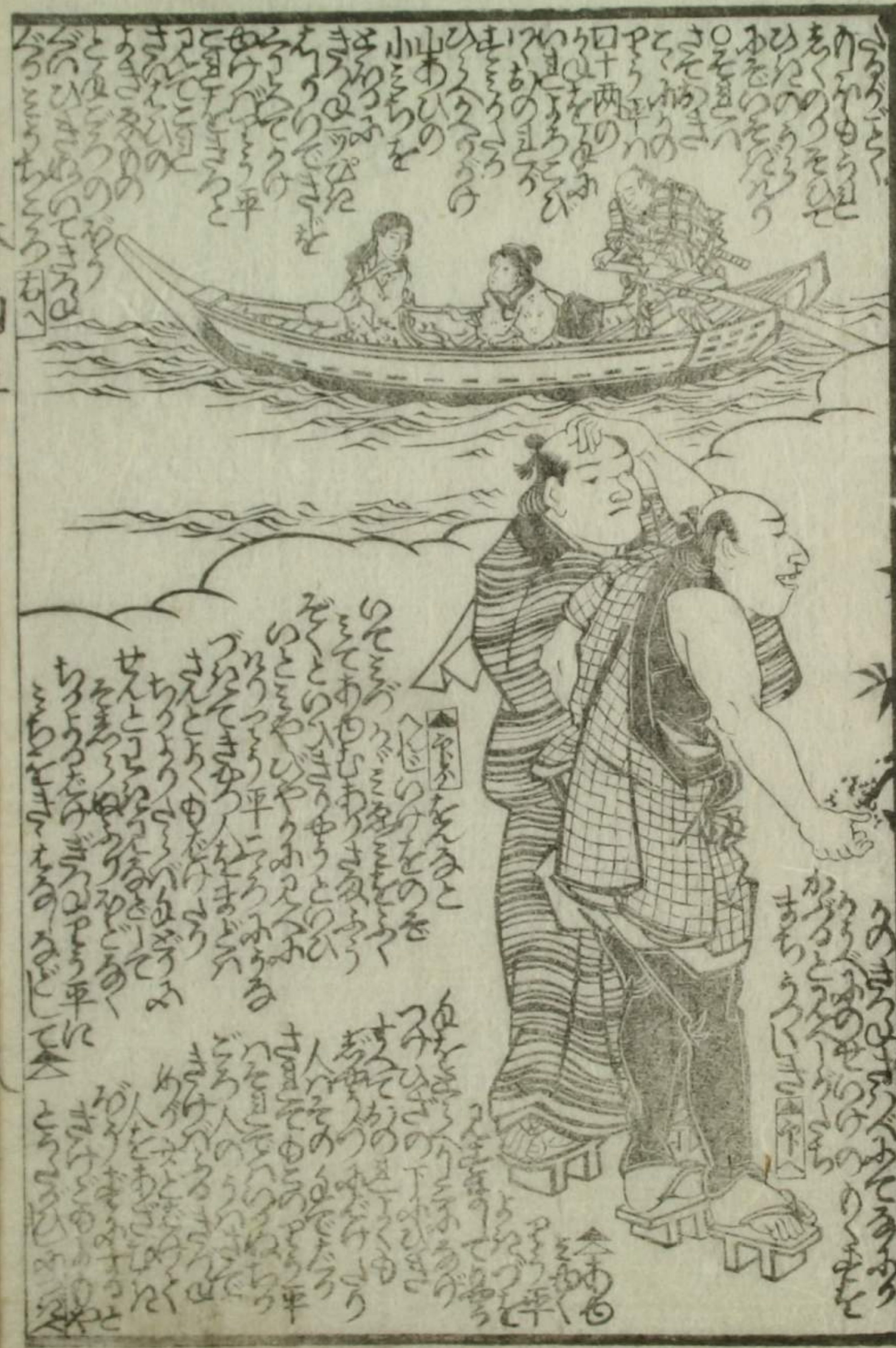
綠亭川柳



春月五



春月五

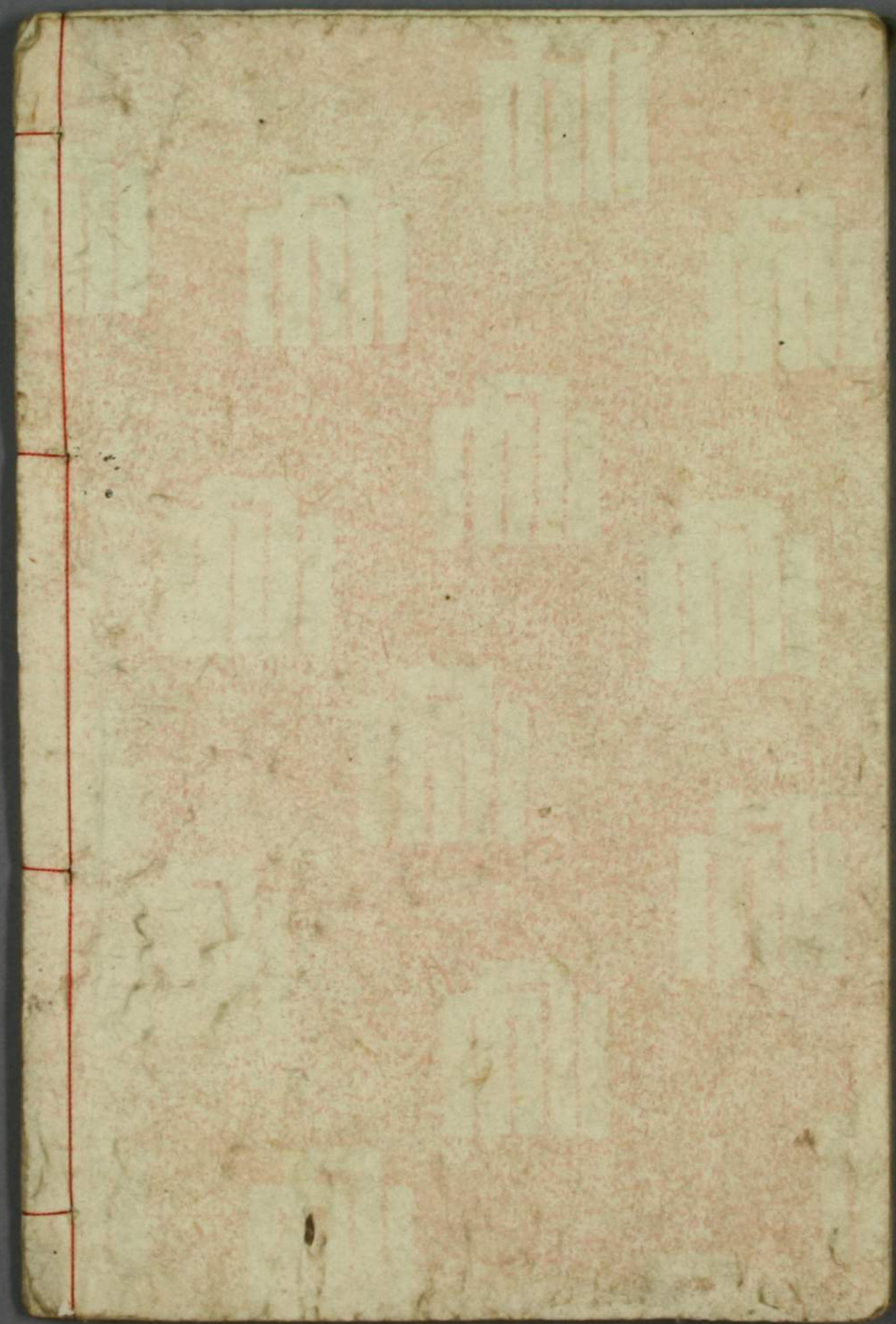


春雨五

七









一場の春風園画

五海

春風
之

13
3016
10





三十四

三

おあその
まきい
らふも

おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも

おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも



三十五

おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも

おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも

おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも
おあその
まきい
らふも

ついでに多岐をばたきくひをひろ
 ひよのまきまきでちびきこのあま
 直つて入つてうまもんこのりりて
 きききききききききききききき
 りりりりりりりりりりりりりり
 きききききききききききききき
 かきかきかきかきかきかきかき
 そまそまそまそまそまそまそま
 むあむあむあむあむあむあむあ
 てんてんてんてんてんてんてんて
 あやあやあやあやあやあやあやあ
 つげつげつげつげつげつげつげつ
 ようようようようようようようよう
 らのらこのらこのらこのらこのら
 いひいひいひいひいひいひいひい
 ざーざーざーざーざーざーざーざ
 りりりりりりりりりりりりりり
 あつあつあつあつあつあつあつあ
 名のつづつづつづつづつづつづつ
 あまあまあまあまあまあまあまあ
 名を
 名を

あまのうつくしきこのやうぐひ
 あやがひよのまきまきをそのまを
 まままままままままままままま
 ららららららららららららららら
 まままままままままままままま
 ののをよりりりりりりりりりり
 をよりりりりりりりりりりりりり
 ららららららららららららららら
 ららららららららららららららら
 まのまのまのまのまのまのまのま
 うをまのまのまのまのまのまのま
 うのまのまのまのまのまのまのま



名をまきまきまきまきまきまき
 まままままままままままままま
 あまあまあまあまあまあまあま
 ららららららららららららららら
 きききききききききききききき
 りりりりりりりりりりりりりり
 きききききききききききききき
 かきかきかきかきかきかきかき
 そまそまそまそまそまそまそま
 むあむあむあむあむあむあむあ
 てんてんてんてんてんてんてんて
 あやあやあやあやあやあやあやあ
 つげつげつげつげつげつげつげつ
 ようようようようようようようよう
 らのらこのらこのらこのらこのら
 いひいひいひいひいひいひいひい
 ざーざーざーざーざーざーざーざ
 りりりりりりりりりりりりりり
 あつあつあつあつあつあつあつあ
 名のつづつづつづつづつづつづつ
 あまあまあまあまあまあまあまあ
 名を
 名を

あまのうつくしきこのやうぐひ
 あやがひよのまきまきをそのまを
 まままままままままままままま
 ららららららららららららららら
 まままままままままままままま
 ののをよりりりりりりりりりり
 をよりりりりりりりりりりりりり
 ららららららららららららららら
 ららららららららららららららら
 まのまのまのまのまのまのまのま
 うをまのまのまのまのまのまのま
 うのまのまのまのまのまのまのま







春のついでに

春のついでに

